

誤嚥性肺炎を防ぎたいー口腔ケアに役立つグッズ紹介 オーラルピースのご紹介



高齢者の嚥下機能の低下は防ぎきれるものではありません。脳血管疾患やパーキンソンで嚥下が困難になることはわたしたちケアの現場では日常に見られることです。

わたしたちは口から食べるためいろいろな工夫をします。それでも限界が来てついに胃ろうや中心静脈栄養になってしまう方も多いです。

そうなったとき、「もう肺炎の心配はなくなった」と勘違いする方がいます。口から食べられなくなても唾液は分泌されます。その唾液が気道に流れ込めば誤嚥です。そしてその汚れた唾液は肺炎の原因となります。

その危険を少しでも減らすにはきちんとした口腔ケアは欠かせません。

ご家族も介護スタッフもそのことをきちんと理解していても、うがいもできない高齢者を相手にそのことを実行するのは難しいですよね。

どうにか簡単に口腔ケアは出来ないものだろうかと思案していたときに見つけた商品がこれです。

「オーラルピース」というデンタルペーストとスプレーです。

この商品の開発は障がいを負ったお子さんを授かった方がうがいや吐き出し・口腔ケアが困難な方に対し、体内吸収しても安全な成分で、負担なく行いたいという医療・介護現場のニーズに応えて様々な方が力を合わせ開発流通させたものです。

これ一つで毎日の、口腔ケア・歯みがきによる「口腔内の清浄」「口内保湿」「口臭予防」「歯周ケア」「舌ケア」「粘膜ケア」「虫歯予防」「口腔内マッサージ」「ドライなマウス予防」「唾液の補助」「誤嚥性の肺トラブル予防」「感染・重症化予防ケア」そして「美しく健康な歯」までのトータルケアを同時に実現しています。

うがいをしなくとも、吐き出せなくとも口内環境を良好に保てるって現場は楽になりますよね。

歯磨きペースト



スプレー



ひとり一人の人生をその人らしく完結させるために 人権擁護に全力でとりくみます

わたしたちのきょうと福祉俱楽部は高齢者と障がい者のホームヘルプと居宅介護支援を主たる業務としています。

ですが、事務所の仕事は多岐に渡っています。

なぜなら「本当の福祉を作りたい」を大目標に掲げた事業所ですので様々な相談事に対応しています。たとえば

介護を十分にうけたい（させたい）けどお金がない。

失業してしまって暮らしが立ちゆかない。

介護の職場で働いているけど不当な扱いを受けている。などなどの相談がわたしたちの事務所には持ち込まれます。

今年に入ってからも生活保護の申請や介護の職場での職員への人権侵害、精神病院での患者虐待などの相談が舞い込んでいます。

わたしたちの知識だけで解決出来る問題もありますが、解決出来ない問題にはわたしたちに協力してくださる専門職が力を貸して下さいます。

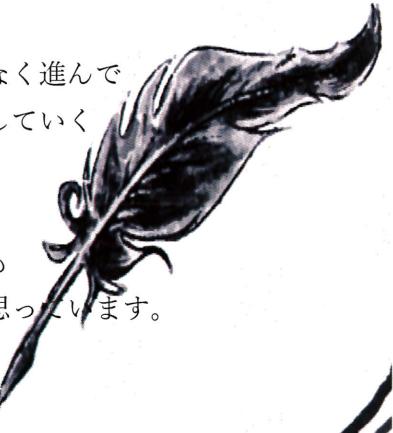
その職種は弁護士さん、社会保険労務士さん、税理士さん、司法書士さん、大学の先生、労働組合、行政の元職員など。

暮らしは生きていく営みの連続性のなかで完結にむけて絶え間なく進んでいくのです。その局面、局面での困難を乗り越えながら、完結していくのです。

生きていけばいろんな困難が押し寄せきます。

そんなときにわたしたちが支援することでその苦しみが少しでもなくせる事は人権が守られる社会を作る第一歩になるのではと思っています。

人権が軽んじられる社会ではわたしたちの支援の対象となる人々にしあわせを提供できません。



有限会社 あとくに福祉研究所
きょうと福祉俱楽部

〒617-0824
長岡京市天神4丁目7-12 ハイツ東台101号
TEL 075-958-2560 FAX 075-957-2808
E-mail info@fukushi-club.com

きょうと福祉俱楽部では皆様からの原稿を募集しています。お気軽にお問い合わせください